

# 正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	40	40	0
基本財産受取利息	40	40	0
受取会費	23,381,000	23,947,000	△ 566,000
受取利息	23,381,000	23,947,000	△ 566,000
雑収益	162,702	359,150	△ 196,448
受取利息	1,542	1,484	58
雑収益	161,160	357,666	△ 196,506
<b>経常収益計</b>	<b>23,543,742</b>	<b>24,306,190</b>	<b>△ 762,448</b>
(2) 経常費用			
事業費	15,906,882	14,557,621	1,349,261
役員報酬	3,217,120	3,236,080	△ 18,960
臨時職員給付	1,839,240	1,775,520	63,720
退職給付	0	0	0
福利厚生	73,980	69,192	4,788
引当金	170,016	177,576	△ 7,560
生計費	830,435	805,179	25,256
通搬却	24,000	0	24,000
備品	49,501	28,919	20,582
消耗什	2,800,535	2,873,129	△ 72,594
製水	6,449	119,445	△ 112,996
借入金	409,640	0	409,640
手数料	528,470	313,397	215,073
諸支	2,692,970	2,534,090	158,880
雑費	118,676	111,821	6,855
税金	1,016,400	1,016,400	0
金料	0	0	0
手数料	1,211,600	1,001,250	210,350
委託	377,300	374,770	2,530
雑費	387,160	0	387,160
管理費	153,390	120,853	32,537
役員報酬	4,900,514	4,703,137	197,377
臨時職員給付	804,280	809,020	△ 4,740
福利厚生	1,226,160	1,183,680	42,480
引当金	49,320	46,128	3,192
生計費	42,504	44,394	△ 1,890
通搬却	333,554	320,129	13,425
備品	189,562	155,765	33,797
消耗什	105,816	141,005	△ 35,189
製水	316,325	428,988	△ 112,663
借入金	2,764	51,190	△ 48,426
手数料	190,740	0	190,740
諸支	195,579	111,683	83,896
雑費	343,259	295,900	47,359
税金	50,861	47,924	2,937
金料	435,600	435,600	0
手数料	71,237	71,229	8
委託	237	229	8
諸支	71,000	71,000	0
雑費	0	0	0
管理費	185,118	225,132	△ 40,014
役員報酬	234,355	236,005	△ 1,650
臨時職員給付	123,480	99,365	24,115
<b>経常費用計</b>	<b>20,807,396</b>	<b>19,260,758</b>	<b>1,546,638</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	2,736,346	5,045,432	△ 2,309,086
評価損益等計	0	0	0
<b>当期経常増減額</b>	<b>2,736,346</b>	<b>5,045,432</b>	<b>△ 2,309,086</b>
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>2,736,346</b>	<b>5,045,432</b>	<b>△ 2,309,086</b>
一般正味財産期首残高	47,357,783	42,312,351	5,045,432
一般正味財産期末残高	50,094,129	47,357,783	2,736,346
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	40	40	0
基本財産受取利息	40	40	0
一般正味財産への振替額	△ 40	△ 40	0
一般正味財産への振替額	△ 40	△ 40	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	2,000,000	2,000,000	0
指定正味財産期末残高	2,000,000	2,000,000	0
III 正味財産期末残高	52,094,129	49,357,783	2,736,346

## 正味財産増減計算書内訳表

令和 5年 4月 1日から令和 6年 3月31日まで

一般財団法人 山梨社会保険協会

(単位：円)

科 目	事業費（実施事業会計）		管理費（法人会計）	合計
	普及活動事業	健康保持・増進事業	一般事業	
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
<b>1. 経常増減の部</b>				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	40	40
基本財産受取利息	0	0	40	40
受取会費	0	0	23,381,000	23,381,000
受取会費	0	0	23,381,000	23,381,000
雑収益	0	0	162,702	162,702
受取利息	0	0	1,542	1,542
雑収益	0	0	161,160	161,160
経常収益計	0	0	23,543,742	23,543,742
(2) 経常費用				
<b>事業費</b>	10,689,234	5,217,648	4,900,514	20,807,396
役員報酬	1,930,272	1,286,848	804,280	4,021,400
給料手当	1,103,544	735,696	1,226,160	3,065,400
退職給付費用	44,388	29,592	49,320	123,300
役員退職慰労引当金繰入額	102,010	68,006	42,504	212,520
福利厚生費	498,259	332,176	333,554	1,163,989
会議費	24,000	0	189,562	213,562
旅費交通費	20,633	28,868	105,816	155,317
通信運搬費	2,788,103	12,432	316,325	3,116,860
減価償却費	3,870	2,579	2,764	9,213
消耗什器備品費	245,784	163,856	190,740	600,380
消耗品費	298,935	229,535	195,579	724,049
印刷製本費	2,625,310	67,660	343,259	3,036,229
光熱水料費	71,206	47,470	50,861	169,537
賃借料	609,840	406,560	435,600	1,452,000
租税公課	0	0	71,237	71,237
国税	0	0	237	237
地方税	0	0	71,000	71,000
支払負担金	100,000	1,111,600	185,118	1,396,718
支払手数料	223,080	154,220	234,355	611,655
委託費	0	387,160	0	387,160
雑費	0	153,390	123,480	276,870
経常費用計	10,689,234	5,217,648	4,900,514	20,807,396
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 10,689,234	△ 5,217,648	18,643,228	2,736,346
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 10,689,234	△ 5,217,648	18,643,228	2,736,346
<b>2. 経常外増減の部</b>				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 10,689,234	△ 5,217,648	18,643,228	2,736,346
他会計振替額	10,689,234	5,217,648	△ 15,906,882	0
当期一般正味財産増減額	0	0	2,736,346	2,736,346
一般正味財産期首残高	0	0	47,357,783	47,357,783
一般正味財産期末残高	0	0	50,094,129	50,094,129
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
基本財産運用益	0	0	40	40
基本財産受取利息	0	0	40	40
一般正味財産への振替額	0	0	△ 40	△ 40
一般正味財産への振替額	0	0	△ 40	△ 40
利息	0	0	△ 40	△ 40
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	2,000,000	2,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	2,000,000	2,000,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	0	0	52,094,129	52,094,129

# 財産目録

令和 6年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	預金	普通預金 (一般)	運転資金として	12,808,493	
		山梨中央銀行 県庁支店		12,808,493	
		定期預金	運転資金として	37,134,604	
		山梨中央銀行 県庁支店		28,000,000	
		山梨信用金庫 本店		同上	4,700,000
		甲府信用金庫 本店		同上	2,730,000
		都留信用組合 本店		同上	1,704,604
	仮払金	労働局	R5年度概算労働保険料	129,574	
流動資産合計				50,072,671	
(固定資産)	基本財産			2,000,000	
		定期預金		2,000,000	
	特定資産	定期預金(指定)	山梨中央銀行 県庁支店		2,000,000
		退職給付引当資産	(定期預金)		1,524,984
		山中2	山梨中央銀行 県庁支店	役員への退職給付金の支払いに備えた資産	1,524,984
	その他固定資産				172,962
		什器備品	耐火金庫等		28,962
	電話加入権	2回線	055-237-7609他	144,000	
固定資産合計				3,697,946	
資産合計				53,770,617	
(流動負債)	未払費用	山梨中央銀行	事務基本手数料3月分(4/10引落し)	5,500	
	前受会費	会員 会費(10件)	翌事業年度の会費	32,500	
	預り金			42,504	
	雇用保険料	役員	雇用保険料個人負担分	42,504	
	未払法人税等	山梨県総合県税事務所・甲府市役所	法人県市民税(均等割)	71,000	
流動負債合計				151,504	
(固定負債)	退職給付引当金		職員への退職給付金の引当金	1,153,074	
	役員退職慰労引当金		役員への退職慰労金の引当金	371,910	
固定負債合計				1,524,984	
負債合計				1,676,488	
正味財産				52,094,129	

## 財務諸表に対する注記

### 1. 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況は存在していない。

### 2. 重要な会計方針

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

什器備品、ソフトウェア・・・・・・・・定額法によっている。

少額減価償却資産（30万未満）は、その取得価額を一括して経理処理している。

#### (2) 引当金の計上基準

退職給付金の支給に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額を計上している。

#### (3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減及び残高

基本財産及び特定資産の増減及び残高は次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	2,000,000	0	0	2,000,000
小計	2,000,000	0	0	2,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	1,189,164	335,820	0	1,524,984
小計	1,189,164	335,820	0	1,524,984
合計	3,189,164	335,820	0	3,524,984

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	2,000,000	(2,000,000)	(0)	-
小計	2,000,000	(2,000,000)	(0)	-
特定資産				
退職給付引当資産	1,524,984	-	-	(1,524,984)
小計	1,524,984	(0)	(0)	(1,524,984)
合計	3,524,984	(2,000,000)	(0)	(1,524,984)

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	7,736,655	7,707,693	28,962
合計	7,736,655	7,707,693	28,962

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	40
合計	40

7. その他

(1) 資産除去債務に関する注記

当法人は事務所に係る不動産賃貸借契約に基づき、退去時における原状回復債務を有しているが、重要性が乏しいと考えられることから、資産除去債務を計上していない。

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	定期預金（山梨中央/県庁）	2,000,000	0	0	2,000,000
	基本財産計	2,000,000	0	0	2,000,000
特定資産	退職給付引当資産				
	定期預金（山梨中央/県庁）	1,189,164	335,820	0	1,524,984
	特定資産計	1,189,164	335,820	0	1,524,984

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,029,774	123,300	0	0	1,153,074
役員退職慰労引当金	159,390	212,520	0	0	371,910